

19年ぶりの来日!
クロノスの圧倒的パフォーマンスを聴く、
そして観る——

スティーヴ・ライヒ:振り子の音楽

Steve Reich: Pendulum Music

ジミ・ヘンドリックス(スティーヴ・リフキン編曲):紫のけむり

Jimi Hendrix (arr. Steve Riffkin): Purple Haze

ジョン・オズワルド:スペクトル(抜粋)

John Oswald: Spectre (Excerpt)

ヨーコ・オノ:トゥ・マッチ・ザ・スカイ*

Yoko Ono: To Match the Sky

ニコル・リゼー:アナザー・リビング・ソウル

Nicole Lizée: Another Living Soul

クシシュトフ・ペンデレツキ:弦楽四重奏曲より*

Krzysztof Penderecki: Quartetto per archi

ペニ・キャンドラ・リニ(ジェイコブ・ガーシック編曲):マドゥスワラ

Peni Candra Rini (arr. Jacob Garchik): Maduswara

テリー・ライリー:《サン・リングズ》より《ワン・アース ワン・ピープル ワン・ラブ》*

Terry Riley: One Earth, One People, One Love from 'Sun Rings'

with video by Willie Williams and Treatment Studio

ジョージ・クラム:ブラック・エンジェルズ

George Crumb: Black Angels

*ヴィジュアル/ビデオを含む上演

include visual/video components



KRONOS QUARTET

plays

クロノス・クアルテット《ブラック・エンジェルズ》

BLACK ANGELS

2022.

2022年9月30日 | 金 | 19:30開演 彩の国さいたま芸術劇場 大ホール

全席指定(税込) S席 ¥6,000(U-25* ¥3,000) A席 ¥5,000(U-25* ¥2,500) / メンバーズ S席 ¥5,500 A席 ¥4,500

*U-25チケットは公演当日25歳以下の方が対象です。入場時に身分証明書をご提示ください。お申し込みは彩の国さいたま芸術劇場・埼玉会館にて承ります。営利目的の転売は禁止いたします。*サイドバルコニー席は、一部ステージが見づらい席があります。あらかじめご了承ください

SAFチケットセンター | 電話 0570-064-939(彩の国さいたま芸術劇場休館日を除く10:00~19:00)

窓口 彩の国さいたま芸術劇場/埼玉会館(休館日を除く10:00~19:00)

SAFオンラインチケット

イープラス <https://eplus.jp> チケットぴあ <https://t.pia.jp> ●チケット発売日 一般 6.25(土) / メンバーズ 6.18(土)

主催 = 公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

Presented by Saitama Arts Theater (Saitama Arts Foundation)

招聘 = OZAWA ART PLANNING LLC

助成 = 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



2020年に久々の来日公演が告知されるまで、もはや日本には来てくれないものだと思っていた。来年、遂に結成50周年を迎える孤高の弦楽四重奏団クロノス・クアルテットがコロナ禍を乗り越え、遂に19年ぶりの来日公演を果たす。

単なる有名人気曲のカバーという意味ではなく、現代ポップシーンのサウンドやリズム感覚を持ったインディー・クラシックというジャンルが2010年頃から、クラシック音楽の外縁で話題になっているが、クロノスは1970年代から古典派・ロマン派の作品にはほぼ手を出さず、現代音楽のメインストリームばかりを演奏するわけでもなく、真の意味でジャンルにとらわれず、多様な音楽をパフォーマンスし続けてきた。クラシック音楽のなかでも保守的なイメージが強いはずの弦楽四重奏という編成が、前衛芸術も停滞し始めた80年代以降に古臭いものにならずに済んだのは、少しも大袈裟ではなく、彼らクロノス・クアルテットの存在なしには考えられないのだ。

埼玉公演では、ライヒやライリーといった長年の盟友である作曲家の作品から、ジミヘンの《紫のけむり》(パープル・ヘイズ)のようなクロノスの名を世界に轟かせた人気レパートリー、更にはオノ・ヨーコとのコラボレーションに、前衛音楽の巨匠ペンデレツキ作品、クロノス結成のきっかけとなった名曲《ブラック・エンジェルズ》まで……。そこに新しい作品としてカナダのインディーロックやインドネシアの女性作曲家による楽曲まで加わる。彼らの過去・未来・現在の歩みを一夜にして堪能できるコンサートは必見・必聴だ。

小室敬幸 (音楽ライター)

クロノス・クアルテット

Kronos Quartet

デイヴィッド・ハリントン(ヴァイオリン)

David Harrington (Violin)

ジョン・シャーバ(ヴァイオリン)

John Sherba (Violin)

ハンク・ダット(ヴィオラ)

Hank Dutt (Viola)

サニー・ヤン(チェロ)

Sunny Yang (Cello)



photo: Evan Neff



photo: Lenny Gonzalez



KRONOS QUARTET

plays

BLACK ANGELS



photo: Lenny Gonzalez

サンフランシスコ出身のクロノス・クアルテットは、1973年の結成から長きにわたり、弦楽四重奏団としての可能性を追求する意志と大胆に探求していく精神とを併せ持って活動している。

その中でクロノス・クアルテットは世界でも最も有名で影響力のあるアンサンブルの1つとなり、これまでに数千回にわたりコンサートを行い、60タイトルを超えるアルバムをリリース。そしてさまざまなジャンルの要素が融合した作曲家やアーティストたち—20世紀音楽の作曲家たち(バルトーク、ウェーベルン、シュニトケ等)、コンテンポラリーな作曲家たち(リゼー、マルティノフ、ヴレバロフ等)、ジャズ・レジェンド(ミンガス、エヴァンス、モンク等)、ロック・アーティスト(ジミ・ヘンドリックス、ビート・タウンゼント、シガー・ロス等)、そしてマルチ・メディアのアーティスト(ローリー・アンダーソン、トレヴァー・パグレン等)と、弦楽四重奏のための1,000以上のレパートリーの創作演奏、録音などを行っている。

これまでに2回のグラミー賞、世界的に名高いポラー・ミュージック賞やエイブリー・フィッシャー賞、WOMEX(World Music Expo)アーティスト賞などを含む40以上の賞を受賞。彼らが創設した非営利団体「クロノス・パフォーマンス・アーツ・アソシエーション(Kronos Performing Arts Association)」は、新作の委嘱、コンサート・ツアー、サンフランシスコやカリフォルニア州でのシーズン・コンサート、教育プログラム、「クロノス・フェスティバル」の自主制作など、クロノス・クアルテットのあらゆる活動をサポートしている。2015年、次世代のための弦楽四重奏のコンテンポラリーなレパートリーを委嘱し、その楽譜や音源、作曲者のコメント、映像などを無料で使用できるという、世界でも最初の教育的でレガシーなプロジェクト「未来のための50曲 Fifty for the Future The Kronos Learning Repertoire」を立ち上げた。

●本公演は音響を使用します。あらかじめご了承ください。

*開場は開演の30分前を予定しています。

*やむを得ず公演内容等を変更することがございますのでご了承ください。

*未就学児の入場はご遠慮ください。

*2歳以上の未就学児に対して託児のご予約を承ります。(お子さま1人につき1,000円の負担金をいただきます)公演1週間前までに(株)コマム(電話048-240-5000)までお申込みください。(受付時間:土・日・祝を除く9:00~18:00)定員になり次第、締め切らせていただきます。

*駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。



SAITAMA
ARTS
FOUNDATION

彩の国さいたま芸術劇場

〒338-8506 埼玉県さいたま市中央区上峰3-15-1

Tel. 048-858-5500(代) Fax. 048-858-5515

https://www.saf.or.jp

@Music_SAF

saitamaartstheater

《大切なお願い》

新型コロナウイルス

感染拡大防止対策について



彩の国さいたま芸術劇場では、皆様に安心して公演をお楽しみいただけるよう劇場を徹底し公演を開催いたします。ご来場前に必ず劇場HPの【財団主催公演】新型コロナウイルス感染症対策とご来場の皆様へのお願い(上記QRコードからもアクセスできます)で最新情報をご確認ください。皆様のご協力をお願いいたします。

彩の国さいたま芸術劇場のご案内

- ◆JR埼京線「与野本町」駅下車徒歩7分
- ◆JR京浜東北線「北浦和」駅よりバス10分「彩の国さいたま芸術劇場入口」下車
- ◆新大宮ハイパス「上峰交差点」より200m

与野本町駅: JR埼京線 池袋駅から普通約29分 ほか